

岐阜の市民団体調査

市民団体「くらし・しぜん・いのち岐阜県民ネットワーク」（寺町知正代表）は24日、県と県内21市の情報公開度のランキング調査結果を発表した。山県市が総合順位で首位、県と中津川市が2位になった。郡上市と高山市が最下位だった。

これまで全国市民オが、今年には全国の市費の支出金調書と現金ンフスマン連絡会議までを対象に調査し、出納簿▽08年1〜12月（名古屋市）が都道府県と政令・中核市の全調査で情報公開請求国情報公開度ランキングしたのは▽08年8、10月を調査・発表している。月に支出した首長交際

山県市が総合首位

順位	自治体	得点
1	山県市	16
2	岐阜県中津川市	14
4	大垣市	13
	海津市	13
6	岐阜市	12
	多治見市	12
	恵那市	12
	美濃加茂市	12
	可児市	12
	美濃市	12
12	土岐市	11
	瑞穂市	11
14	瑞浪市	10
	飛騨市	10
	下呂市	10
	各務原市	10
18	本巣市	9
19	関市	8
	羽島市	8
21	郡上市	5
	高山市	5

に入札が行われたコピー用紙の購入契約の予定価格など。情報公開制度と運用状況のアンケート調査も実施し、各項目別に採点した。交際費では、相手方3点だった。羽島市と

の個人名まで公開している中津川市が最高点の6点。コピー用紙は、入札前に予定価格を公開している山県市が同3点だった。「交際費の相手情報の待たたい」としている。

高山市は公開請求に対する公開内容は、首長の姿勢がストレートに反映する」と指摘、羽島市と高山市については「今後の条例改正に期待している。」

交際費…最高点は中津川市

山県市がトップ

市民団体 県と21市調査

情報公開度 ランキング

市民団体「くらし・しぜん・いのち 県民ネットワーク」（代表・寺町知正山県市議）は24日、県と県内21市の情報公開度を示すランキングを発表した。21市のランキングの公開は初め

で、トップは山県市、最下位は郡上市、高山市だった。

情報公開度ランキング調査は今年3月、全国市民オンフスマン連絡会議の

このうち情報公開請求者の範囲は、県と岐阜、山県など13市が制限はなく、美濃と瑞穂が理由明記の条件付きだった。一方、各務原、郡上、高山など6市は市民に限定していた。

また、今回の情報公開請求の対応について、県と19市は公開、または資料提供などを行ったが、羽島と高山は情報公開請求権がないとして却下した。情報公開請求のコピー代は、飛騨市のみ一枚15円で、ほかは同

10円だった。

寺町代表は「情報公開は市長の姿勢や運用で公開度が変わる。今後は条例改正と運用姿勢の改めに期待したい」と注文を付けた。

情報公開度、山泉市1位

県内の住民グループ「くらし・しぜん・いのち県民ネットワーク」は24日、県と県内21市の情報公開度のランキング調査結果を公表した。交際費などの公開状況が対象で、1位は山泉市、2位は県、中津川市、最下位は郡上、高山市だった。全国市民オンブズマン連

原、本巣、関、羽島、郡上、岐阜、関市は予定価格を「情報公開請求でも開示しない」と回答。情報は中津川市のみだった。一方、岐阜、関市は予定価格を「情報公開請求でも開示しない」と回答。情報は中津川市のみだった。

市長交際費など対象

市民団体が県内調査

絡会議の全国調査に合わせ、同グループが県と市に調査を実施。▽市長交際費の相手▽コピー用紙の予定価格▽情報公開請求権と複写代について、情報公開請求とアンケートの結果を点数化した。市を含めたランキングは県内初めて。

事務局の寺町知正山泉市議は「情報公開の対応は首長の判断で大きく変わる。今後調査を続けたい」と話していた。

2009.7.25 岐阜